

不登校は、問題行動ではありません。

何らかの要因・背景により、登校しない、あるいはしたくてもできない状況です。

お子さんが「学校に行きたくない」と言い始めたら

悩んでいる本人を孤立させないことが大切です。

- 本人からじっくり話を聴き、思いを受け止めましょう。
- 本人の思いを尊重しながら、かかわりましょう。

お子さんが学校に行けなくなってしまったら

まずは大人が元気でいることが大切です。

- 大人が自分自身を責めないようにしましょう。
- つらさに共感し、本人を信じて見守りましょう。
- 食事の工夫や眠りやすい環境に配慮しましょう。



一人で悩まないで、相談してください

- 学校生活に
関すること
- 心や身体のこと
- 進路や適性に
関すること
- コロナ禍での
子どもへの接し方
など

教育相談を受け付けています

電話相談	0120(415)446 (24時間対応フリーダイヤル)
来所相談 (要予約)	月～金 9:00～17:00 申し込みは上記のフリーダイヤルから (受付時間 8:30～16:30)
FAX相談	043(207)6041 (24時間受付)
Eメール相談	saposoudan@chiba-c.ed.jp (24時間受付)

中高生「SNS相談@ちば」 毎週(火)(木)(日) 18:00～22:00

LINEアプリを活用した中高生向けの相談窓口です。



お気軽にご参加ください ※参加無料

※くわしくは、お電話かホームページで

043(207)6028



- 同じ悩みをもつ親と話したい。
- 子どもが笑顔になれる場所がほしい。



不登校の子どもの安らぎの場 保護者の懇談の場あります <サポート広場>

- ・子どもは、所員と遊んだり、ものづくりをしたりして楽しみます。
- ・保護者は、懇談会で日頃の悩みや不安などを話すことができます。

- 不登校を経験した人の体験談を聞きたい。
- 不登校などの悩みを聞いてほしい。



不登校経験者に相談できます <サポルーム>

- ・不登校の経験、または保護者として不登校の子どもを育てた経験のある相談員とお話しできます。
- ・子どもと保護者の心の不安軽減を目指します。個別の相談です。

- どのように子どもに接したらよいか知りたい。
- 専門家の話を聞きたい。



子どもとの関わり方などが学べます <サポートセミナー>

- ・発達に即した子ども理解を深め、よりよい関わり方を考えるセミナーです。
- ・個別相談もあります（要予約）。

- 学校を長く休んでいて高校進学が不安です。
- 進路に関する情報や高校の特徴を知りたい。



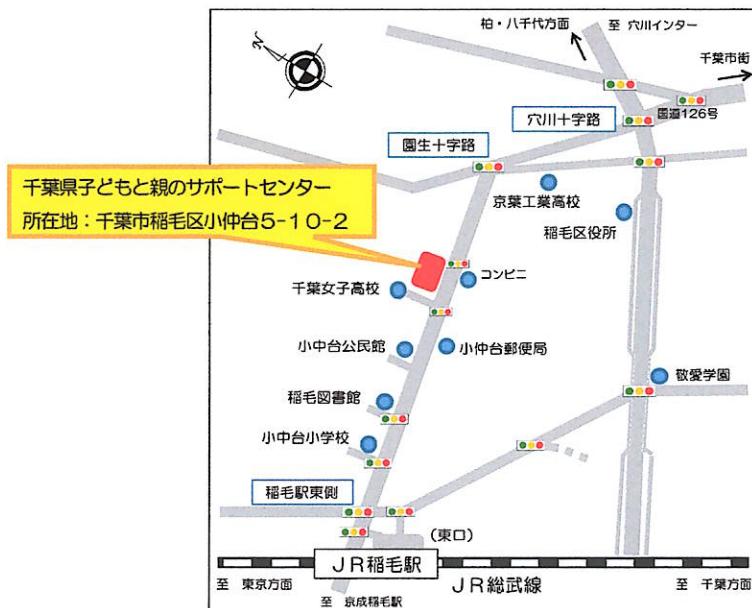
進路に関する情報提供 <進路選択サポートセミナー>

- ・中学卒業後の進路に関する情報を提供します。
- ・協力校による学校説明と個別相談があります。（全日制、定時制、三部制の定時制、通信制、地域連携アクティブスクール）

当センターは、子どもや保護者と 今できることと一緒に考える教育機関です



千葉県 Support Center for Children & Parents
子どもと親のサポートセンター



JR稻毛駅から 徒歩15分
または 京成バス5分「女子高校」下車

①番乗り場【稻01】【稻02】【稻06】

こてはし団地行、草野車庫行、
いさいきプラザ行

②番乗り場【稻41】

さつきが丘団地行

③番乗り場【稻12】【稻21】【稻22】

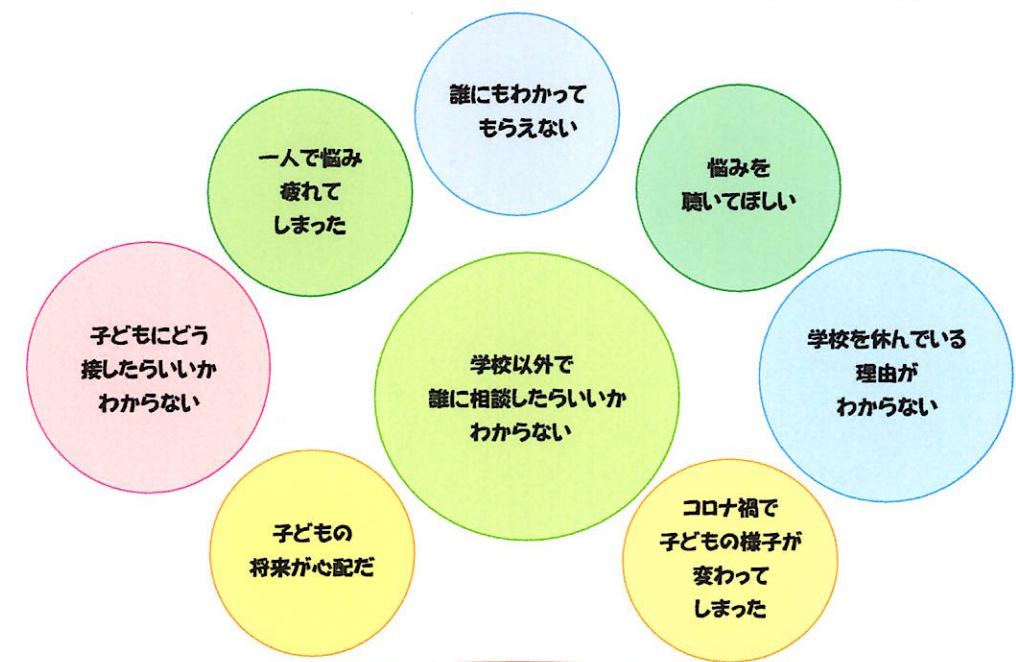
ファミールハイツ折返場行、
草野車庫行



お子さんことで悩んでいる保護者の皆さまへ

こんな悩みを

抱えていませんか…？



一人で悩まずに、
一緒に考えてみませんか

千葉県子どもと親のサポートセンター